

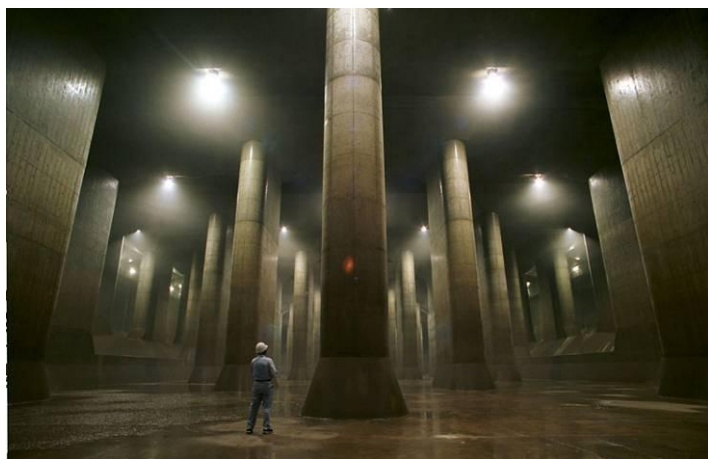
カスリーン台風が大暴れ！

堤防決壊現場と地下放水路を訪ねる

利根川(加須)・首都圏外郭放水路見学会



昭和 22 年（1947 年）9 月カスリーン台風が引き起こした氾濫



調圧水槽の天井を支えている柱は 59 本あり、1 本の柱は、奥行き 7m、幅 2m、高さ 18m もある、巨大な地下施設。

昭和 22 年（1947 年）9 月におそったカスリーン台風が引き起こした氾濫は、たいへん大きな被害をもたらしました。9 月 16 日に利根川の堤防が、埼玉県北埼玉郡東村（現 加須市）において決壊し、その付近だけでなく東京（葛飾区や江戸川区）までを大洪水にし、大変な被害が発生しました。今回は、その決壊現場を訪ね、洪水の歴史を振り返り、今迫り来る大水害の危機をどのように回避していけばいいのか、皆さんで考えましょう。

また、今回は私たちの目にふれることなく、洪水と闘う首都圏外郭放水路の見学も予定しており、そのギネス級のスケールの大きさを実感して下さい。洪水を取り込む直径 30m、深さ 60m におよぶ 5 本の巨大立坑をはじめ、地中深く 6.3 km にわたって走る直径 10m の地下トンネル、重量 500 トンの柱が 59 本もそびえるマンモス水槽、そして、毎秒 200t の水を排水する 14000 馬力タービンなど、そのすべてが想像を超えるスケールです。

下記のとおり実施しますので多くの皆様のご参加をお待ちしております。

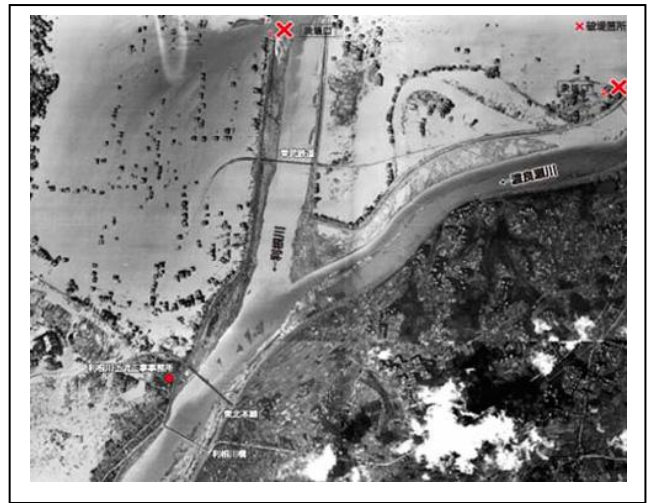
日 時 9 月 29 日（土） 8：00 集合
集合場所 JR 新小岩駅 東北広場（裏面地図参照）
参加費 1,000 円（資料、交通費、保険料の一部として）
募集人数 45 名（先着順） boumatijyuku@yahoo.co.jp 携帯 080-4006-8819

行 程 8：00 出発（集合次第出発します）
10：00 カスリーン台風 堤防決壊現場見学
12：00 新川通水防センター 各自昼食
13：00 首都圏外郭放水路 見学
15：00 道の駅 庄和 新鮮野菜購入
18：00 JR 新小岩駅 東北広場 到着（道路状況により流動的です。）

カスリーン台風（昭和22年）

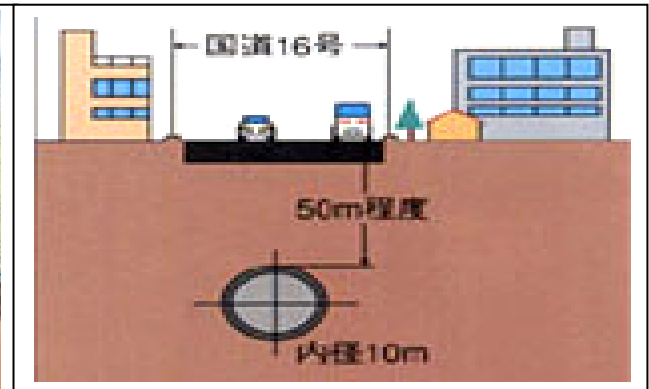
1947年9月16日午前零時20分、北埼玉郡東村（旧大利根町）新川通地先で、濁流に洗われていた利根川右岸堤防（写真中央上）が幅約340mにわたり大決壊。東村での利根川決壊とほぼ同時刻の同日午前零時15分、渡良瀬川堤防が川辺村（旧北川辺町）三国橋付近（写真右上）で延長約380mにわたり決壊。新川通地先の堤防を崩した濁流は、埼玉県東部低地を東遷以前の利根川の流れのように流れ下り、東京東部低地（葛飾区、足立区、江戸川各区）までも水没させました。

※大利根町、北川辺町は平成22年3月に合併し加須市になっています。



首都圏外郭放水路

埼玉県の東部に建設された、世界最大級の地下河川です。国道16号の地下約50mに建設された延長6.3kmの地下放水路です。施設は、各河川から洪水を取り入れる流入施設、地下で貯水したり、流下する地下水路、そして地下水路から洪水を排出する排水機場等で構成されています。



新小岩駅東北広場案内図



集合場所

JR新小岩駅北口から北口連絡通路を渡って、ロータリー広場にお集まりください。

